

少女のための居場所づくり 活動広報紙

# わかくさ だより

Wakakusa Letter

## Vol.4

2023 March

一般社団法人 京都わかくさねっと



地域とつながり、まちに居場所をつくる

## 地域とつながる「京都わかくさねっと」の取り組み

わかくさカフェ学びの場ワークショップの開催レポート

わかくさりビング開放・各種地域イベント参加の様子

## 地域とつながり、まちに居場所をつくる

わたしたち 京都わかさねっとは、家や学校、地域に居場所がなく、生きづらさを抱えている少女たちが安心して過ごせる場所を提供し、明日への希望を持てる社会づくりを探求してきました。その一方で、さまざまな活動をするなかで、少女たちも地域の一員であり、住居・仕事・困りごとなどは常に地域の中にあるという課題に直面するようになったことも事実です。

そこで、少女たちが日常的に地域とのつながりをもつことを目的とした、地域の人との交流や地域イベントへの参加の活動を多く始めました。これらの交流を通して、少女たちの現状について理解を深めたり、身近に感じたりする存在を、地域に増やしていくことも私たちができる重要な役割であると感じています。また、いずれそれらの経験は、「自分も地域に貢献したい」という彼女たちのパワーになると信じているのです。

## わかさカフェワークショップ *Our Workshop*

2020年から京都わかさねっとが取り組んでいる少女たちの居場所づくりプロジェクト「わかさカフェ」。左京区にあるHOSTEL NINIROOMと連携し、食事や日用品、お昼寝のための個室の他、日常的な会話や交流、学びや体験の機会を提供しています。2022年7月からは、専門家による相談会や地域住民との交流のきっかけとなるワークショップや学びの場づくりを毎週開催しました。

### まちの相談室



学校・仕事・住まいなど、悩みや困りごとを相談できます。看護師やスクールソーシャルワーカー、寄り添い支援員の経験がある相談員さんが専門的な視点でアドバイス。

### 京都を知ろう



京都ならではの文化や風習について、地元の方から教えていただきました。少し深く知ることで、今まで知っていた京都も見方が変わるね。

### 浴衣ワークショップ



好きな浴衣を選んで、着付けから収納方法までを学ぶワークショップ。浴衣のプレゼントは喜んでもらえたかな。

### 各種ワークショップ



手芸やフラワーアレンジメントに挑戦。手を動かしながらおしゃべりも弾みます。

## 開催レポート

利用者  
約 **200** 人

新しく参加した人  
約 **42** 人

### 利用者の声

自分の気持ちを表現する方法にはいろんな形があるんだと分かった。

女性特有の症状など専門的なことについて、病院以外の場所でフラグに質問したり相談できた

一人一人の関心事をみんなで一緒に勉強できたのがよかった。

### 主催者の気づき

- 何かを学んだり、じっくり対話する機会を作ることが実現できた。
- 少人数で開催し、初めての人や賑やかな場が苦手な人も参加しやすい雰囲気がつくれたことが良かった。
- ワークショップを通して、普段話さない人と話さきっかけになったり、新しい出会いも見られた。
- 親身に相談のってくれる大人に会える場所が町中にあたり、定期開催をしている場所があることが大事であると実感。
- 病院や支援センターのような閉鎖的ではなくオープンな場所で、気軽に自分自身の心や体の悩みを専門的な人に相談できる場所が必要。



▲開催場所イメージ



▲告知用チラシイメージ

## その他の参加イベント (抜粋) *Pick Up Events*

2022年は、自分たちが定期的に開催しているイベントだけでなく、多くの地域イベントに参加や出店を実現。イベント参加を通して地域貢献することは利用者にとっても主催者にとっても大きな自信につながりました。

### 01 NINI マルシェ出店

ワークショップで作った作品をNINIマルシェにて販売。他の出店者さんとの交流や遊びに来てくれた地域の皆さんにわかさの取り組みを知ってもらえる機会となりました。



### 02 左京区クリスマスマーケット出店

北山ふれあいセンターで行われたクリスマスマーケットに、京都わかさねっととして出展しました。訪れた100人の留学生や子どもたちに、サンタさんへのお手紙を書いてもらいました。ワークショップを通じて、さまざまな国の文化を知り、地域の方との交流を深めることができました。



### 03 わかさリビング地域の日

月に一度、わかさリビングを地域の人たちに開放しています。地域のおじちゃんやおばちゃんに来て、お灸体験や連携している地域団体との意見交換など、わいわい楽しく過ごします。



▲セルフお灸講座  
少女たちから「とてもボカボカして体があつたまりました」「普段関わることがない職業の方とお話できていい経験になりました」などの感想があり、やっぱり多様な交流はイイ!と改めて思いました。

### 04 上京まちづくりフェア

京都わかさねっと活動展「少女たちの小さな叫び」を展示しました。対話での交流をテーマとし、展示されたパネルの言葉にたくさんの方が共感してくれる様子に、驚きと喜びで胸がいっぱいになりました。



▲世代を超えたディスカッションのようす  
▶パネル展示風景

### 05 バザールフィエスタ 2022 出店

上京区バザールカフェで年1回開催されているお祭り。今年は3年ぶりでの対面開催とのことで、わかさねっとでは「お面ペイントWS」のブースを出店しました。



▲多くの大人やこどもの来場者にペイントを楽しんでもらいました  
▶ブースイメージ

## わかさ支援団のメッセージ *Cooperator's Message*



長岡明子さん  
スクールカウンセラー / 公認心理師

一人でしんどい時には、仲間を頼ればいい。仲間の一人としてできることがあればと思い、わかさの活動に参加させてもらっています。心に夢をもって歩んでほしい、若い人たちに望むことです。夢にむかって色々な経験をする、それが人をつくっていくと思います。必要な時には気軽に声をかけてください。



塩谷美紀さん  
看護師 / 公認心理師

看護師として一般病棟で働きながら、自分の中で何かしたいという思いが湧き上がりました。自分の人生と重ねた時に、特に若年女性の問題に関心をもち、わかさねっとの活動に参加しています。世界は結果がすべてではありません。人との繋がり、共に過ごす時間を大切にすることに意味があります。これらは、わかさの活動を通じて感じたことです。女の子たちと共に大切な時間を、物語を紡いでいきたいです。



林ゆきさん  
ROSESOR 代表 / 訪問美容師

兄のアパレル会社で不要になった洋服を引き取ることになり、わかさの活動に関わりました。私自身は親の決めた通り18歳で美容師になるも、20代は反抗して美容から離れました。50代になった今、苦手だった美容師に違う形で戻ることになり、髪飾り屋を営みながら病院や施設へ出向く「訪問美容師」をしています。最高に大好きな仕事に夢中です。人生に無駄は無い。そして、あつという間よ。

みなさんとの交流で温かい気持ちになりました

海外の方々のメッセージには平和の願いや家族の幸せが書かれていて、クリスマスの意味を改めて考えさせられる一日になりました

## 2022年度 京都わかくさねっと活動実績 (抜粋)

- ・ 10/1-11 京都わかくさねっと活動展「少女たちの小さな叫び」@ ウィングス京都
- ・ 1/14 京都YWCA 新年会、成人式での着付けサポート
- ・ 1/26 京都府生きづらさを抱える「若いひとたち」の居場所づくり研修会
- ・ 3/06 長岡京市女性支援講座「若い女の子たちのいま・・・」



京都わかくさねっと活動展@ウィングス京都



成人式での着付けサポート



京都地域創造基金プロジェクト  
少女の居場所・わかくさりビングをつくりたい

目標金額  
**5,000,000 円**



こちらのリンクより  
ご支援・拡散お願いします!



## わたしたちの活動拠点について

### わかくさりビング

毎週水木金にオープンしているわかくさりビング。温かい手作りご飯を食べたり、カードゲームやウクレレ教室など、それぞれが自由に過ごせる場所です。季節の行事を祝ったり、日本や京都ならではの慣習などを体験したり、リビングに在るようなアットホームな団樂の雰囲気溢れています。



### 京都わかくさカフェ

わかくさカフェは、京都わかくさねっとが2020年から取り組み始めた少女たちの居場所づくりプロジェクトです。現在は、左京区にある宿泊施設と連携し、食事や日用品、お昼寝のための個室の他、日常的な会話や他者との交流、学びや体験の機会を提供しています。今後もより多くの少女たちの、日常的な拠り所となるよう継続して活動してまいります。



- 🌿 **提供の内容** 自由に過ごせるスペース / 食事など
- 🕒 **開催日程** 毎週水 / 木 / 金曜日 15:00-20:00
- 📍 **住所** 京都市上京区相国寺門前町 647-8 烏丸ビル 201号
- ☎ **TEL** 075-366-3132

- 🌿 **提供の内容** 定期的な相談会 / 食事 / お昼寝部屋 / 生活用品
- 🕒 **開催日程** わかくさカフェ (毎週月曜日 15:00-18:00)  
食事 / お昼寝 / 生活用品 (毎日 10:00-18:00)
- 📍 **住所** 京都市左京区東丸太町 30-3 HOSTEL NINIROOM1F
- ☎ **TEL** 075-761-2556

4月から曜日が変わります (3月までは毎週火曜日開催)

## 寄付のお願い

皆様のご支援が活動につながります。  
よろしくお祈りします。

京都銀行 府庁前支店 (122)  
普通口座 4190176  
口座名: 一般社団法人京都わかくさねっと

### 寄付のお礼 ご支援ありがとうございました。

京遊連社会福祉基金様、京東ライオンズクラブ  
京都朱雀ライオンズクラブ、京都薫風ライオンズクラブ、  
三休一Thank youー、荒木和、林ゆき、広瀬和利志、西原  
実、萩原三義、松尾清嗣、常田直子、小林すみ代、  
山岸ヒロ子、川村喜美子、絹川政則、井上裕希、新  
山隆司、塩谷美紀、石塚伸一、志藤修史、原史明 (敬  
称略、順不同)

私たちと一緒に  
活動しませんか?



一般社団法人  
**京都わかくさねっと**



Email: wakakusanet@gmail.com